

取組2心ゆたかな若者の育成

取組の評価3.0概ね順調

< 取組2の基本方針>
1 自ら考える力をはぐむ教育の推進
2 ゆたかな心を育む教育の推進
3 たくましい身体を育む教育の推進
4 安心して快適に学べる教育環境の充実
5 社会全体が連携した若者育成の推進
6 農を活かした若者づくり

【取組の目的】 知性にあふれ、ゆたかな感性と未来を拓く活力に満ちた若者を育みます。

『 取 組 』 に 係 る 社 会 の 動 向 ・ 本 市 の 現 状 （ 主 な 取 組 ）																
《社会の動向》		◎少子化や核家族化の進行、都市化や情報化の進展などにより、人間関係や地域間でのつながりの希薄化が進む中で、子どもや子育て家庭を取り巻く環境は大きく変化している。また、最近では長引く景気低迷の影響なども受け、若者が将来への夢や希望を持ちにくい時代になっている。 本市の学校教育は、徳育を中軸とし、「徳」「知」「体」のバランスのとれた児童生徒の育成を目指しているが、近年、様々な教育的ニーズをもつ児童生徒に応じた支援の充実に努力してきた。														
《本市の現状》 （主な取組）		◎平成26年2月に設立した袋井市学力向上推進委員会を中心に、本市の子どもたちの学力向上に向け、幅広い議論を進めるとともに、具体的な手立てを検討する。 ◎学力向上推進事業を拡充し、大学教授等専門家の招聘、校内研修の充実など、授業改善に努める。 ◎平成25年度に新設された「子ども支援室」と協力し、袋井市子ども支援トータルサポート事業を推進させると共に、「レインボープラン」により、教育的ニーズをもつ児童生徒への支援を充実させることで、すべての児童生徒の健全な成長を保障する。														
『 取 組 指 標 』 の 分 析 と 評 価 結 果					『 取 組 』 の 有 効 性・必 要 性・緊 急 性 の 評 価 結 果											
番号	指 標 名	項 目		H24		H25		評 価 項 目	H25	備 考 欄						
1	基礎学力(自ら考える力を含む)が身についている児童・生徒の割合【%】 (小5、中2)	目 標 値		91.1 小5	91.4 小5	有 効 性 4. 想定どおりの成果 3. 概ね想定どおりの成果 2. 一定の成果 1. 想定した成果なし				3	◎子ども一人ひとりの「わかる」を大切にした授業の展開を進め、児童生徒の実感にあった客観的な「確かな学力」の定着を図っていく。 ◎指標だけで成果は計れないが、成果が出ている指標もあるので、今後も継続して基礎学力、基礎体力の向上に努めていく。					
		実 績 値		88.0 小5	79.2 小5											
				69.8 中2	71.8 中2											
		達成率	伸び率	96.5 96.9	4.7 ▲ 4.3							86.6 98.3	▲ 10.0 2.8			
		評 価		2 1	1 2											
2	基礎体力が身についている児童・生徒の割合【%】 (小6、中3)	目 標 値		86.0	88.0	必 要 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない				4	◎若者の育成にあたっては、徳・知・体がバランス良く育まれることが重要である。本取組のための各事業は、公教育及び心ゆたかな若者の育成に欠かせないものであり、その必要性及び、保護者や地域からの期待も高い。					
		実 績 値		50.0	51.0											
				達成率	伸び率							58.1 58.1	0.0 0.0			
		評 価		2 2	2 2											
				目 標 値	79.0							81.0				
3	地域活動やボランティア活動に参加している児童・生徒の割合【%】 (小6、中3)	実 績 値		75.3	75.7	緊 急 性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない				3	◎少子化や核家族化の進行、都市化や情報化などが進展する中、知識だけではなく、心のゆたかさを求める声は高まっている。 そのため、長期的なビジョンに基づき、計画的に事業を進めていくべきである。					
				達成率	伸び率							95.3 95.3	▲ 0.5 0.5			
		評 価		1 1	2 2											
				目 標 値	35.0							40.0				
		実 績 値		27.6	25.4											
4	自ら進んで読書活動に取り組んでいる児童・生徒の割合【%】 (小6、中3)	達成率		78.8 78.8	17.4 17.4	63.5 63.5	▲ 7.9 7.9	評価結果の平均値 (C)				3.3				
		評 価		2 2	1 1											
		評価結果の平均値 (A)				1.6										
		《評価基準》 4：達成率 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 3：達成率 ≥ 100%・前年比伸び率 < 0% ◎子どもに寄りそい、子ども一人ひとりの「わかる」を大切にした授業の展開を進め、そのための校内研修の在り方 2：達成率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 1：達成率 < 100%・前年比伸び率 < 0% も定着してきた。また、言語活動を大切にした授業も充実してきている。														
		《指標に影響を与えた主な取組、要因》														
『 取 組 』 の 総 合 評 価 と 今 後 の 展 開 方 向																
取 組 の 評 価																
3.0	概ね順調	各評価結果の平均値	取組指標の評価結果 (A)	有効性等の評価結果 (C)	主要事業の評価結果 (B)	《 評価基準 》 4 ～ 3.6：順調 3.5 ～ 3：概ね順調 2.9 ～ 2.1：一部に改善を要する 1.9 ～ 1.1：全体的に改善を要する										
			1.6	3.3	4.0											
番号	取 組 の 基 本 方 針		H24	H25	今 後 の 展 開 方 向											
1	自ら考える力を育む教育の推進				主体的に考え行動できる子どもを育成するため、一人ひとりの「わかる」を大切にした授業の展開により、学ぶ喜びを感じ、主体的に学習する意識を引き続き向上させていく。自ら考える力を身につけた子どもの育成に努める。											
2	ゆたかな心を育む教育の推進				一校一徳運動などにより、日常的な徳育活動を引き続き推進していく。また、東日本大震災を教訓に、思いやりや助け合いについて考え、ゆたかな心をはぐくむ教育に努めていきたい。											
3	たくましい身体を育む教育の推進				運動意欲の向上や運動習慣の定着、食育を通じた望ましい生活習慣の定着への取り組みを継続して行うことにより、児童・生徒のたくましい身体を推進させ基礎体力を身につけた児童・生徒の割合の向上に努める。											
4	安心して快適に学べる教育環境の充実				特別支援教育の推進にあたっては、静岡大学院特任教授をアドバイザーとして招聘し、事業への指導・助言等をいただきながら特別支援教育の充実を図る。また、レインボープランを実施し、市内全校に教育支援の充実を図る。											
5	社会全体が連携した若者育成の推進				開かれた学校づくりを促進することにより、家庭・地域・学校の横の連携を強化していく。特に、防災教育に関しては、家庭、地域、行政の協力が欠かせないものであり、社会全体で「生きる力」を身につけた若者を育成していくことが急務である。											
6	農を活かした若者づくり				現在小学校全12校で農を生かした授業を実施しており、農を活かした体験的な活動（つくる・食す）を基盤とした、自然や地域の人々とよりよくかわろうとする教育活動を推進することにより、自然を愛し、人に優しいゆたかな共生意識や自己有用感にあふれた子どもを育てていく。											
《 展開方向 》 拡充（順調） 拡充（改善必要） 継続推進 縮小																

『主要事業』に係る事業評価表の評価結果				
番号	主 要 事 業 名	事業評価表の評価結果		
		有 効 性	効 率 性	廃止の影響
1	（小学校・中学校）特別支援学級等支援員事業	4	4	4
2	（児童・生徒）健康診断事業	3	3	4
3	外国人児童生徒サポート事業	4	4	4
4	学校図書館サポート事業	4	4	4
5	要保護・準要保護（児童・生徒）就学援助事業	4	3	4
6	（児童・生徒）特別支援教育就学奨励事業	4	3	4
7	（小学校・中学校）特別支援教育推進事業	4	4	4
8	（小学校・中学校）外国人生徒支援事業	4	4	4
9	（小学校・中学校）読書活動推進事業	4	4	4
10	（小学校・中学校）市長称揚の会表彰事業	4	4	4
11	（小学校・中学校）情報教育推進事業	4	4	4
12	（小学校・中学校）元気な学校づくり推進事業補助金交付事業	4	4	4
13	（小学校・中学校）備品整備事業	4	4	4
14	学力向上対策事業	4	4	4
15	（小学校・中学校）人権教育推進事業	4	4	4
16	（小学校・中学校）A L T派遣事業	4	4	4
17	（小学校・中学校）防災教育推進事業	4	4	4
18	教育施設大規模改修事業	4	4	4
19	教育支援センター事業	4	4	4
20	農を活かした授業づくり事業	4	4	4
		</		

『主要事業』に係る事業評価表の評価結果				
番号	主 要 事 業 名	事 業 評 価 表 の 評 価 結 果		
		有 効 性	効 率 性	廃止の影響
		4. 極めて有効 3. 有効 2. 一部有効でない 1. 有効でない	4. 極めて効率的 3. 効率的 2. 一部効率的でない 1. 効率的でない	4. 極めて影響あり 3. 影響あり 2. どちらでもない 1. なし又は代替手法あり
1	（小学校・中学校）特別支援学級等支援員事業	4	4	4
2	（児童・生徒）健康診断事業	3	3	4
3	外国人児童生徒サポート事業	4	4	4
4	学校図書館サポート事業	4	4	4
5	要保護・準要保護（児童・生徒）就学援助事業	4	3	4
6	（児童・生徒）特別支援教育就学奨励事業	4	3	4
7	（小学校・中学校）特別支援教育推進事業	4	4	4
8	（小学校・中学校）外国人生徒支援事業	4	4	4
9	（小学校・中学校）読書活動推進事業	4	4	4
10	（小学校・中学校）市長称揚の会表彰事業	4	4	4
11	（小学校・中学校）情報教育推進事業	4	4	4
12	（小学校・中学校）元気な学校づくり推進事業補助金交付事業	4	4	4
13	（小学校・中学校）備品整備事業	4	4	4
14	学力向上対策事業	4	4	4
15	（小学校・中学校）人権教育推進事業	4	4	4
16	（小学校・中学校）A L T派遣事業	4	4	4
17	（小学校・中学校）防災教育推進事業	4	4	4
18	教育施設大規模改修事業	4	4	4
19	教育支援センター事業	4	4	4
20	農を活かした授業づくり事業	4	4	4
評価結果の平均値 (B)		4.0	4.0	3.9 4.0